

# 問題の分類と解決手順のポイント

中村 伸著「仕事の思考法」を参考に一部修正

問題の分類	具体例	解決への基本手順	キーワード
①発生型	事故の撲滅 ロスの削減 苦情の低減 不良品の防止 レジの打ち間違い 納期の遅れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●標準状態から逸脱している要素(原因)を発見して除去する。</li> <li>●原因究明のための「系統図」「特性要因図」の活用をする。</li> </ul>	原因究明
②改善型	コストの削減 納期の短縮 死に筋商品の削減 欠品の削減 陳列演出 売場の配置換え	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コストならコストの構成要素を細かく分析して削減可能な要素を見つける。</li> </ul>	分けることはわかること
③開発型 (設計型)	売上高目標の達成 新製品の開発 新規販売ルートの開拓	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的を果たすための仮説をたてて(手段)実験して結果を検証する。(試行錯誤)</li> </ul>	仮説と検証
④戦略型	企業や事業の戦略開発 事業提携 M&A 海外進出(拠点開拓)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内外の環境分析、課題の抽出と優先順位づけ 複数の戦略案の構築と選択、実行体制づくり 撤退条件の準備、</li> </ul>	分野の決定 競争優位要因 経営資源